

社会医療法三栄会ツカザキ病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名（研究番号）	回復期病棟における薬剤師介入の有用性に関する調査研究（No. 221059）
当院の研究責任者 （所属）	濱中 努（薬剤科）
他の研究機関および 各施設の研究責任者	昭和大学藤が丘病院薬剤部 藤原 久登
本研究の目的	回復期リハビリテーション病棟における病院薬剤師の業務と患者さんの入院経過（ADL：日常生活動作の変化，退院先，服用薬剤の変化，薬による有害事象の有無）を調査し，病院薬剤師の業務がどのように患者さんに貢献できているかを調査します。調査結果をもとに，今後の病院薬剤師の役割を明確にし，回復期リハビリテーション病棟に従事する薬剤師の業務手引きを検討する予定です。
調査データ 該当期間	2022年10月1日～10月31日（1か月）
研究の方法 （使用する試料等）	（方法）回復期リハビリテーション病棟で勤務している薬剤師に WEB によるアンケート調査を行います。収集した内容から，薬剤師が患者さんに積極的に関わった群とそうでない群にわけ，薬剤師の関わりが患者さんの入院経過結果にどのような影響を与えたかを調査します。 （利用する情報）電子カルテから得られる診療情報
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	本研究で収集した情報を共同研究機関で保管し、解析を行います。提供する際は、個人を特定できる情報は記載せず、個人が特定できないように配慮いたします。提供方法は、郵送・電子的配信にて収集します。尚、電子的配信の場合、添付ファイルにパスワードを設定しアクセスを制限します。
個人情報の取り扱い	本研究では、診療情報より情報を抽出して使用いたしますが、患者さんが特定できる情報を削除した状態で抽出しています。また、研究成果は学会や論文として発表されますが、その際にも患者さんを特定できるような内容を含むことはございません。
本研究の資金源 （利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：079-272-8555 担当者：社会医療法人三栄会ツカザキ病院 薬剤科 濱中 努
備考	研究に同意しないことまたは同意を撤回することによって不利益な取り扱いを受けることはありません。